

モバイル展開催!

子飼商店街を中心とする地域と美術教育を学ぶ熊大院生とのコラボレーション

あなたが紡ぐ星空の詩

風の宅配便

2019年 2月16日 | 土 |

3月17日 | 日 |

熊本市現代美術館 階段ギャラリー 入場無料

Contemporary Art Museum, Kumamoto

熊本大学大学院教育学研究科 美術教育講座@赤木研究室

連携・協力：地域の縁側 よってこかい! , 子飼商店街, 地域の皆様





風に揺れる形 モバイルに込めた思い

平成30年4月〜平成31年3月。熊本大学大学院で美術教育を学ぶ院生たちは、子飼商店街を中心とした地域と協働的に関わりながら、熊本の震災復興と活性化を願い、アートプロジェクトを実施しました。

昨年の七夕には、「ふるさとに願いを 星あかり 七夕夢美術館」と題して、子飼商店街を美術館に見立てて、街並みを七夕飾りで装飾し、造形ワークショップを行いました。

星あかりは、小さな光を意味します。七夕飾りを、熊本のこれからを想う人々の暮らしや願いに見立て、街中に飾り、吹き流し型の小さなランプシェード（学生作品）には明かりを灯し、そのつながりを鑑賞者にイメージさせる環境構成を行いました。

この取り組みは、季節柄、悪天候が続く日々にあって、熊本に暮らす人々の想いをひとつにし、熊本復興への想いを込めた活動となりました。



星あかり 店内ギャラリー展示風景

復興を願う

ふるさとに願いを

星あかり

七夕夢美術館

美術館の一角では、造形ワークショップが行われました。

「七夕夢ワークショップ 張り子でつくろう！ みんなの熊本」と題して、張り子で作った風鈴や、さげもん、星あかりの造形テーマの一つ、影絵や切り絵での熊本の風景を表した和紙染色のうちわを、地域の皆様と作りました。

張り子やうちわの和紙の風合いが良く、懐かしいと、年配の参加者の方からお声を頂きました。



くまもとの未来を創る

クリスマスの季節には、この造形ワークショップの第2弾として、「風の宅配便 揺れる魚と不思議な世界」をテーマに、フライングモバイルづくりを行いました。魚型のモバイル教材「ヒュルルン」を開発し、地域の子どもたちと作りました。「ヒュルルン」は製作者やその地域の人々が込めた「未来の熊本に送るメッセージ」を、形や色に変えて、風に乗せて運びます。

ヒュルルン



熊本市現代美術館学芸員 坂本氏インタビュー風景



造形ワークショップ 院生指導風景



子ども達、地域を支える方々、美術に携わる方々、美術教育を学ぶ学生達。

本企画は、モバイル展であるとともに、熊本への想いを込めて様々な方々と手を取り合いながら作り上げた時間を見つめる展示会です。

この展示会に是非、お越しください。ユニークなモバイルたちに触れて、本展示を、ご覧いただく皆様方（あなた）が紡ぎ、奏でる物語に重ねてお楽しみいただければ幸いです。

すべての活動に共通する造形物には、「風に揺れる形」がありました。

本展示会では、熊本の過去、現在、未来を紡ぐ星空に舞う風をイメージし、これまでの活動の成果物であるモバイル作品を展示しています。

また、本展示では、美術に向き合う人々とコミュニケーションをテーマに、「熊本県立美術館」「熊本市現代美術館」「坂本善三美術館」の学芸員へのインタビューをまとめたパネルも展示しています。美術館の特徴や地域の人々との関わり方、また、震災からの復興に向けての想いなどを中心に展示しています。

あなたの物語



星あかり 地域の縁側 よってこかい！ 受付風景



熊本県立美術館学芸員 林田氏 インタビュー風景



坂本善三美術館学芸員 山下氏 インタビュー風景



風の

宅配便

熊本市現代美術館 階段ギャラリー 入場料 無料

Contemporary Art Museum, Kumamoto
熊本大学大学院教育学研究科 美術教育講座@赤木研究室
連携 協力：地域の縁側 よってこかい！、子飼商店街、地域の皆様

